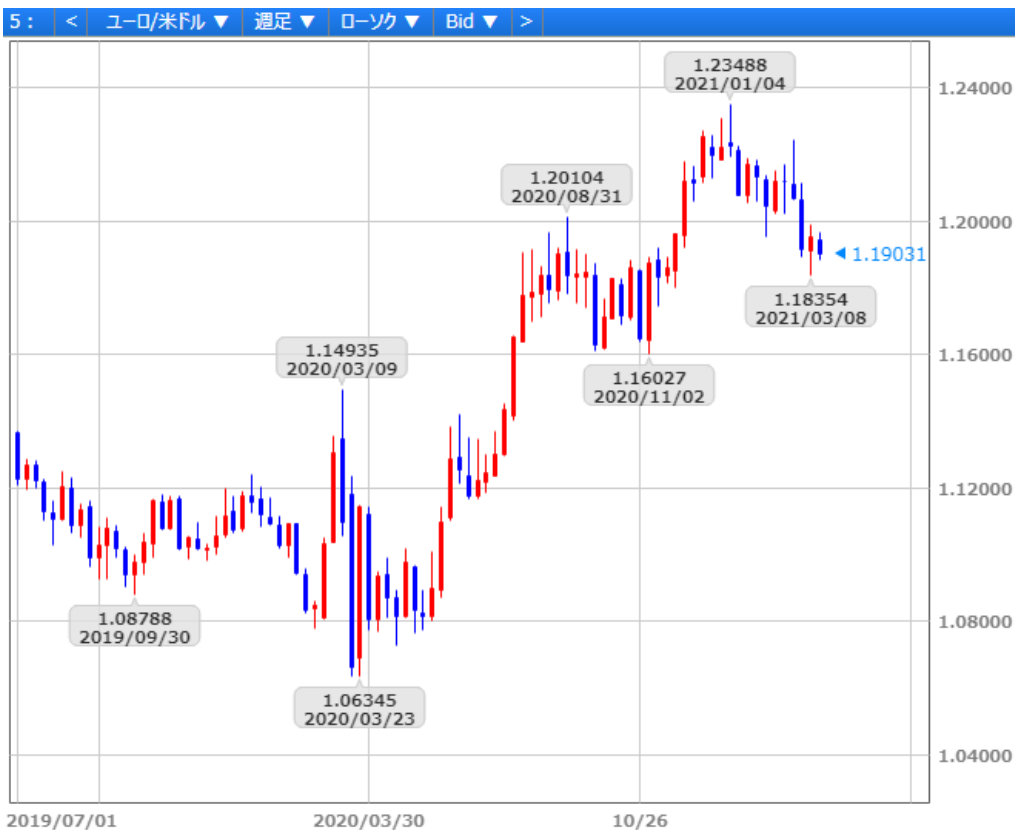


① ユーロ & ワクチン

- ⇒ 英製薬大手アストラゼネカの新型コロナウイルスワクチン接種を一時的に見合わせる動きが欧州で広がっている
- ⇒ 接種後に血栓ができる疑いがあるため
- ⇒ 因果関係は不明な点が多く、同社は安全性に問題はないと主張
- ⇒ 世界保健機関(WHO)も接種は続けるべきだとの立場
- ⇒ 欧州医薬品庁(EMA)はワクチン接種と血栓との因果関係の検証を続けており、結論を18日にも出す
- ⇒ アストラゼネカによると3月8日時点で世界1700万人以上が接種して肺塞栓症などが起きたのは37人
- ⇒ 3月10日時点で欧州連合(EU)で接種を受けた約500万人中30例に血栓塞栓症が報告された
- ⇒ 血栓は血液が固まってできた血のかたまりで、手足や肺の血管に詰まると腫れや突然死を起こす恐れがある
- ⇒ 欧州諸国では英アストラゼネカ製のワクチン接種を中断する動きが相次いでおり、欧州のワクチン接種状況を巡る懸念が高まっている
- ⇒ 市場では欧州における新型コロナウイルス感染状況について「数カ月にわたり厳しいロックダウン(都市封鎖)を敷いてきたにもかかわらず、総じて感染が再拡大している」との指摘があった
- ⇒ このような流れからユーロが弱含んでいます

【ユーロ/米ドル:週足】



アストラゼネカ製のワクチンは 契約数が世界最多

アストラゼネカ製 (23億回超)

E U	3億回
米 国	3億回
日 本	1億2000万回

ファイザー製 (15億回超)

E U	5億回
米 国	3億回
日 本	1億4400万回

② FOMC

- ⇒ 日本時間 18 日午前 3 時に FOMC の結果が発表されます
- ⇒ 明朝の号外では結果をご報告できると思います
- ⇒ 米 10 年国債利回りは 1.62%と、金融緩和の出口に向けたコメントを催促しているようです
- ⇒ 一方で、米ドルと米国株式は発表を静観しているような構えです
- ⇒ いずれにしてもボラティリティが高くなることが予想されます
- ⇒ 20 日の動画でも詳しくお伝えしたいと思います

【米 10 年国債利回り:2 年】



③ 英 核弾頭 180 発→260 発へ

- ⇒ 英政府は 16 日発表した外交・安全保障の方針「統合レビュー」で、保有する核弾頭数の上限の目標を現行の 180 発から 260 発に引き上げると表明した
- ⇒ これまでの核軍縮の方針を転換した
- ⇒ 1 月に核兵器禁止条約が発効するなど、「核なき世界」を目指す声が高まる中での英国の方針は国際社会で波紋を呼びそうだ
- ⇒ 英政府は方針の中で「主要な核保有国や新興勢力によるリスクを認識している」と指摘
- ⇒ 「このリスクは増強し多様化している」と主張した
- ⇒ 核軍縮を進めてきた同国の現行方針の継続は「不可能だ」として、核弾頭数の保有上限引き上げの必要性を訴えた
- ⇒ 国名は明言していないが核戦力の増強を図っている中国や、核開発を加速させるイランなどが念頭にあるとみられる
- ⇒ 英政府の方針に核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)のベアトリス・フィン事務局長は「核廃絶を求める一般市民の声を拒否した。恥ずべき判断だ」と非難した
- ⇒ イギリスのやり方には賛成しかねますが、いろいろな点で極めてしたたかですね

④ ゲームストップ アゲイン

- ⇒ 金融大手ドイツ銀行の調査によると、証券口座を持つ 25～34 歳の投資家の半数が、バイデン米政権による 1.9 兆ドルの景気刺激策から受け取る給付金の半分以上を株式市場につき込むことを示している
- ⇒ ドイツ銀は、これが 1700 億ドルの新たな資金流入につながる可能性があるとみている
- ⇒ ゲームストップの株価が乱高下しています
- ⇒ 1/10 以下に大暴落したと思ったら、あっという間に 9 倍に
- ⇒ 相場操縦も完全に野放し状態ですね
- ⇒ 今年は 1 月の米連邦議会議事堂占拠から始まって「アメリカの終りの始まり」となる出来事が目立ちます
- ⇒ 米長期金利の上昇をきっかけに何でもありの相場が終わり、そろそろ市場はリスクを見極めた選別の時代に入ると考えるべきではないでしょうか

GAMESTOP CORP A (GME)

ポートフォリオへ

取扱市場 / NYSE

株価

チャート

現在値 / 208.17 -11.97 (-5.44%)

株価

1日 | 2日 | 3日 | 5日 | 10日 | 1ヶ月 | 2ヶ月 | 3ヶ月 | 6ヶ月 | 1年 | 2年 | 3年 | 5年 | 10年

日足

21/03/16 16:10 E

